

第1回串間市入札制度等検討委員会について

1. 会議日時 令和6年1月19日（金）午後3時30分～午後5時30分
2. 会議場所 宮崎県自治会館（宮崎市宮田町1番8号）
3. 出席者 **【委員】** 落合雅子委員（税理士）
川添正浩委員（弁護士）
木下博義委員（公認会計士）
中澤隆雄委員（宮崎大学 名誉教授）
【串間市】 串間市長 島田俊光（諮問書提出まで）
総務課長、財務課長、総合政策課長ほか関係職員
4. 会次第
 - (1) 開会
 - (2) 委嘱状交付
 - (3) 市長あいさつ
 - (4) 委員等紹介
 - (5) 委員長選任（※中澤委員を委員長に選任）
 - (6) 諮問書提出
 - (7) 議事
 - ①検討委員会の設置目的及び組織体制について 資料1
 - ②官製談合防止法等不正事案の概要について 資料2
 - ③入札制度等に関する市の課題認識について 資料3 ～ 資料4
 - ④各委員の意見交換
 - ⑤論点整理、今後のスケジュール等について
5. 会議資料 別添のとおり
6. 議事概要 別添のとおり

第1回串間市入札制度等検討委員会 議事概要

- 会議冒頭、委員会は原則非公開とすること、串間市情報公開条例第11条に規定する不開示情報を除き会議資料・議事概要は会議終了後に串間市HPで公表すること、会議終了後に記者へのブリーフィングを行うことを確認。
- 資料1をもとに「検討委員会の設置目的及び組織体制」について、事務局から説明。検討委員会から出された意見等について、市がどのように対応するのかの意見に対し、検討委員会での意見を最大限尊重し検討するとの回答。
- 資料2をもとに「官製談合防止法等不正事案の概要」について、事務局から説明。今回の事案について業者の選定過程、綱紀粛正通知の内容、関連業者の入札参加停止処分の妥当性などについて質疑があった。
- 入札制度について、資料3をもとに、入札までの流れや入札情報の公表、入札制度や入札方法について担当課から説明。指名競争入札における透明性のあり方、予定価格の事前公表、入札制度のメリット・デメリットなどについて意見交換が行われたほか、入札が適正に行われたかを事後に検証する仕組みづくりについて意見が各委員から出された。
- 職員コンプライアンスについて、資料4をもとに、これまでの串間市の現状・課題、その対策について担当課から説明。倫理マニュアルを作成するなど対策を明確化する必要があること、全職員に伝わる仕組みが必要であること、市長自らがしっかりと姿勢を示していくことなどの意見が各委員から出された。
- まとめとして、入札制度については、課題抽出及び今後の制度見直しについての整理を行うこと、職員倫理については、課題抽出及び再発防止に向けた取組の検討を行うこととし、それぞれの部会で協議・検討したものを次回の検討委員会において議論することとなった。
- 次回の検討委員会は、2月8日（木）午後3時30分から、ひまわり荘（宮崎市）で開催。